



学校評価アンケート ご協力ありがとうございました

第2回学校評価アンケートに回答いただき、ありがとうございました。評価結果やいただいた意見は、全職員で共有して、西中学校の教育の改善・充実に生かしていきます。

I アンケート結果から

※達成度 = 「大いにそう思う」と「だいたいそう思う」の合計

【生徒アンケート】

1 達成度の高い項目

- ①交通事故やトラブルに巻き込まれないよう注意して生活している (98%)
- ②学校生活の決まりや約束を守ることができている (98%)
- ③学校だよりや学年通信などにより学校からの情報が得られている (95%)

2 達成度が90%以上の項目 6項目 (11項目中)

3 達成度の低い項目 (80%未満)

- ①スマホやゲームのルールや使い方について家族と話し合っている (60%)
- ②毎日家庭学習に取り組む習慣が身に付いている (67%)
- ③将来の夢や就きたい職業になどの希望をもっている (73%)

4 第1回との比較

- ▼毎日家庭学習に取り組む習慣が身に付いている (73%→67%) -7ポイント
- ▼スマホやゲームの使い方について家族と話し合っている (65%→60%) -5ポイント
- ▼将来の夢や就きたい職業になどの希望をもっている (78%→73%) -5ポイント
- ▼困っている友だちに思いやりのある行動がとれている (96%→91%) -5ポイント

【保護者アンケート】

1 達成度の高い項目

- ①子どもは、学校の決まりや約束を守って生活している (96%)
- ②ホームページや学校だより、学年通信などの情報提供は適切である (96%)
- ③子どもは、相手の立場や気持ちを考えた思いやりのある行動がとれている (94%)

2 達成度が90%以上の項目 5項目 (12項目中)

3 達成度の低い項目 (80%未満)

- ①子どもは、スマホやゲームを適正に使用している (64%)
- ②子どもは、家庭学習に励んでいる (67%)
- ③子どもは、学校の授業を理解できている (71%)

4 第1回との比較

- △子どもは、学校の決まりや約束を守って生活している (92%→96%) +4ポイント
- ▼子どもは、家庭や地域でも進んであいさつをしている (89%→81%) -8ポイント
- ▼子どもは、スマホやゲームを適正に使用している (70%→64%) -6ポイント
- ▼子どもは、家庭学習に励んでいる (73%→67%) -6ポイント



II 結果やご意見を受けて



○達成度の高い項目について

「学校からの情報提供」「思いやりのある行動」「決まりや約束を守る」「安全管理・安全指導」の項目については、第1回に続いて生徒・保護者ともに高い評価となりました。心優しく周囲に目を向けて行動できる生徒が育っています。今後も、日常生活での生徒同士や生徒と教員の関わり、学校行事、道徳教育等の充実を図り、心を育む指導に取り組んでいきます。さらに、適切な情報発信や安全指導を通して、保護者や地域との連携や信頼関係の強化を図っていきます。

○第1回アンケートと比べて

7月に実施した第1回と比べて、生徒アンケートでは、「決まりや約束を守る」「安全に生活する」の項目で若干の上昇がみられましたが、その他の項目では下回る結果となりました。学校生活への慣れからくる油断でしょうか。それとも、生徒自身が成長して評価の基準が上がったためでしょうか。今後は、それぞれの内容や活動の意義を再確認して、目的や成果を意識しながら諸活動に取り組んでいきます。

保護者アンケートでは、「決まりや約束を守る」「規則正しい生活」「将来につながる指導」の項目が上がりました。「決まりや約束」については達成度も最も高く、規範意識の向上がうかがえます。一方、「家庭や地域でのあいさつ」が大きく下がりました。西中では、生徒会主体のあいさつ運動をはじめとして、さまざまな場面で積極的なあいさつができるよう取り組んでいます。学校だけでなく、家庭や地域でも積極的にあいさつしようとする意欲が高まるよう、あいさつや、あいさつから始まるコミュニケーションの心地よさが味わえる機会を充実させていきたいと思えます。

○スマホやゲームの適正な使用について

保護者の評価が依然として低く、第1回と比べても6ポイント下がりました。生徒アンケートでも、1日に3時間以上使っていると回答した生徒が、1, 2年生では40%を超えています。「使い方やルールの話し合い」も達成度が最も低く、前回より5ポイント下がりました。長時間使用による健康や学習への悪影響やSNSでのトラブルは、本校の生徒にとって深刻な課題となっています。学校では、スマホ・ケータイ安全教室を開催したり、タブレットPCの活用に合わせて望ましい使い方を日常的に指導したりして、啓発に努めています。家庭でも、使い方やルールについて話し合う機会を再度もっていただくとともに、子どもがどのように使っているかを実際に確認して、安全で適正な使用についてご指導をお願いします。



○学力向上について

学力向上への取組についてご要望をいただきました。年度末にあたり、一年間の復習やまとめの活動に力を入れて、学んだことが学力として定着するよう授業を進めていきます。平均点や他校との比較ではなく、生徒一人一人に目を向け、苦手な生徒には基礎的・基本的な知識・技能の定着を、得意な生徒には活用力・応用力を伸ばす指導の充実に努めます。学力の向上には、学校での学習に加え、家庭学習の充実も欠かせません。評価結果でも家庭学習習慣の面で課題がみられます。子どもが家で落ち着いて集中して勉強できる環境づくりと時間の確保についてご指導とご配慮をお願いします。

○入試への対応について

高校入試への職員の対応について感謝の言葉をいただきました。ありがとうございます。今年度、群馬県の公立高校入試はwebでの出願に変わりました。各家庭で入力や登録をしていただく方法になったため、その説明や対応に3学年職員が中心となって頑張っています。入試や進路に関しては、今後も迅速で正確な情報の把握と発信を心がけるとともに、全員の志望校合格に向けて親身な指導と支援に努めていきます。

○学校行事について

学校行事について、賞賛やご意見をいただきました。各行事は、学校の教育計画のもと、それぞれの目的や意義を明確にした上で、生徒の成長を目指して実施しています。実施にあたっては、生徒の安全の確保や、生徒及び教職員の負担等にも配慮しています。学校行事の一つ一つが生徒にとって学びがあり、思い出に残るものになるよう、生徒の主体性を生かして工夫・改善を進めていきます。保護者の方が参観できる機会も増やせるよう検討していきたいと思えます。



※ 貴重なご意見とともに、学校の取組に対して感謝や温かい励ましの言葉も多数いただきました。これらの言葉を励みにしながら、西中教育のますますの充実に努めてまいります。引き続き、ご理解・ご協力のほど、よろしくお願いいたします。